

平成27年度当初予算

平成26年度 2月補正予算(経済対策)



福井県

マスコットユニット
Dinoはびねす

ふるさとふくいの創生対策

- 1 ふくいの「つながり力」を活かす縁結び、子育て支援
- 2 幸福度日本一・福井へのU・Iターンの推進
- 3 福井の「宝」を活かしたふるさと産業の新展開
- 4 北陸新幹線、空港から福井に呼び込む誘客強化

1 ふくいの「つながり力」を活かす縁結び、子育て支援

迷惑ありがた縁結び地域・職域拡大事業（16百万円）

- ・ 企業に「職場の縁結びさん」を設置
- ・ 地域とつながりの強い寺社の住職などを「地域の縁結びさん」に登録
- ・ 企業同士を取り持つコーディネーターを設置し、青年会議所などと協力して企業間交流会を開催
- ・ 栄養士による料理教室などを通じた交流促進

【地域の縁結びさん主催の交流会】



若者のチャレンジ・交流拡大事業（6百万円）

- ・ 若者が地域活性化の活動紹介やメンバー募集等を自ら行うポータルサイトを開設
- ・ 県内大学における「婚学講座」の開講、学生のスポーツ交流



「新ふくい3人っ子応援プロジェクト」(351百万円)

市町と連携して3人っ子世帯への経済的支援をさらに強化

- ・ 保育所・幼稚園の保育料の無料化を3歳未満から小学校入学前まで拡大
- ・ 一時預かりサービスを小学校入学前まで1人分無料化



【保育風景】

女性に優しい職場づくり支援事業（16百万円）

- 女性社員登用の拡大や正社員化など、女性活躍を計画的に進める企業を支援
- 育児・介護による離職者の再雇用制度等の導入・利用を促進する奨励金の創設
- 父親等の育児休暇取得促進奨励金を創設



【父親による育児参加】

2 幸福度日本一・福井へのU・Iターンの推進

ふるさと福井移住定住促進機構設置・運営事業（115百万円）

- ・ U・Iターンの一層の促進を図るため、仕事や住まい、子育て支援情報の提供など、相談から定着までトータルサポート
- ・ 首都圏での情報発信、相談機能の強化
東京の「ふるさと回帰支援センター」内に専門の相談員を配置した福井県の移住相談コーナーを設置



【移住相談】



【就活女子応援員による就職のアドバイス】

ふくいふるさと人材創生塾交流促進事業（1百万円）

ふくい園芸カレッジ研修事業（92百万円）

園芸経営者誘致事業（27百万円）

- ・ 45歳以上のU・Iターン研修生に就農給付金を追加支援

海の担い手育成対策事業（14百万円）

- ・ 水産カレッジの設置 定員6名（漁船2名、海女2名、養殖業2名）

林業担い手確保・定着事業（4百万円）

- ・ 都市圏での就業相談会の開催や就労研修生に奨励金を給付

越前ものづくりの里プロジェクト（25百万円）

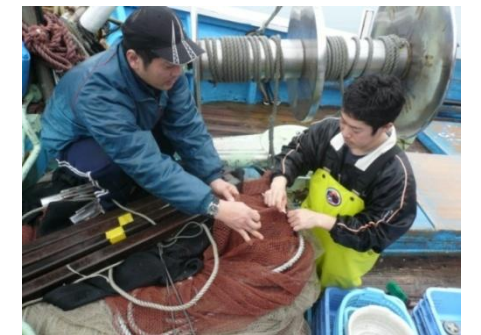
- ・ 伝統的工芸品産地の連携により、デザイン力のある職人を育成

観光教育推進事業（5百万円）

- ・ 高校生・大学生などの観光に関する資格取得を促進



【ふくい園芸カレッジ】



【水産カレッジ】



【林業現場での就労研修】



【伝統工芸職人塾】

ふくい創業者育成プロジェクト（11百万円）

- ・ 女性や若者、U・Iターン希望者などの創業に対する支援体制を強化
産業支援センター、ふくい女性活躍支援センターに創業相談窓口を設置
先輩起業家によるセミナーの開催



【セミナーの様子】

U・Iターン者空き家住まい支援事業（5百万円）

- ・ 空き家バンクに登録された一戸建て住宅の購入を支援
- ・ 空き家を活用したリフォームを支援



(リフォーム前)



(リフォーム後)

【U・Iターン者向けの空き家リフォーム】

3 福井の「宝」を活かしたふるさと産業の新展開

産学官金連携技術革新推進事業（62百万円）

- ・企業の研究開発を県内外の大学・大手企業等と連携し組織的に支援する
「ふくいオープンイノベーション推進機構」（仮称）を設置

北陸繊維産地地域連携事業（16百万円）

- ・繊維企業グループが行う県域を超えた商品開発等を支援

ふくい繊維業種連携事業（4百万円）

- ・横断的連携による販路開拓事業を支援



【福井県産の生地を使用したジャケット】

ふくいのお舗企業チャレンジ応援事業（61百万円）

- ・独自の技術を持った地域のシンボリックな老舗企業の店舗改装などを支援



【老舗企業の店舗】

小規模企業の事業承継支援事業（4百万円）

- ・将来に向けた事業計画の策定や後継者確保などの課題解決を支援

ふくいの看板食品都市圏進出支援事業（10百万円）

- ・百貨店等のニーズを把握する専門家の指導による商品の開発・改良と販路開拓を支援

福井ゆかりの店の情報発信拠点活用事業（5百万円）

- ・県産農林水産物を取り扱う都市圏の飲食店200店舗を「福井ゆかりの店」に登録し、情報発信拠点に活用



【都市圏の飲食店(福井ゆかりの店)】

中山間地域農業総合対策支援事業（157百万円）

- ・ 施設園芸の導入支援や鳥獣害に強い果樹栽培を実証
- ・ 小規模農地に対する鳥獣害防止の金網柵整備を支援



【施設園芸(ハウス)】



【果樹栽培(ナツメ)】



【金網柵の整備】

ふるさと特産林産物再生事業（7百万円）

- ・ くずやオウレンといった、ふるさと特産林産物を再生



【くず】



【オウレン】

4 北陸新幹線、空港から福井に呼び込む誘客強化

北陸新幹線開業対策誘客強化事業（169百万円）

- ・ 福井県への旅行者に特産品ギフトカタログをプレゼント
- ・ 首都圏や新幹線沿線、金沢駅での観光PRを実施



【「食の国ふくい」ギフトカタログ】



【北陸新幹線 W7系車両】

小松空港を活用した誘客プロモーション事業（19百万円）

- ・ 航空会社とタイアップした誘客プロモーション
- ・ 小松空港内に新たなアンテナショップを開設



【航空会社機内誌の福井の特集】



【小松空港で出迎える福井の恐竜】

外国人観光客誘致拡大事業（13百万円）

- 貸切バスを利用した本県へのバスツアーに対する助成



【養浩館の見学】



【台湾からの教育旅行】

観光施設等無線LAN整備事業（70百万円）

- 宿泊施設、観光地などに無料公衆無線LANを整備



【無線LANイメージ】

地域消費喚起対策

プレミアム商品券発行支援事業（454百万円）

- ・市町と連携してプレミアム付き商品券を発行
県の支援分は使用場所を地域の小規模店に限定
- ・多子世帯やひとり親世帯に対して、
商品券を割引購入できるクーポンを発行
- ・県内宿泊者向けの商品券を発行



【商品券のイメージ】
(平成22年度ふくいふるさと商品券事業)

福井ふるさと旅行券発行事業（180百万円）

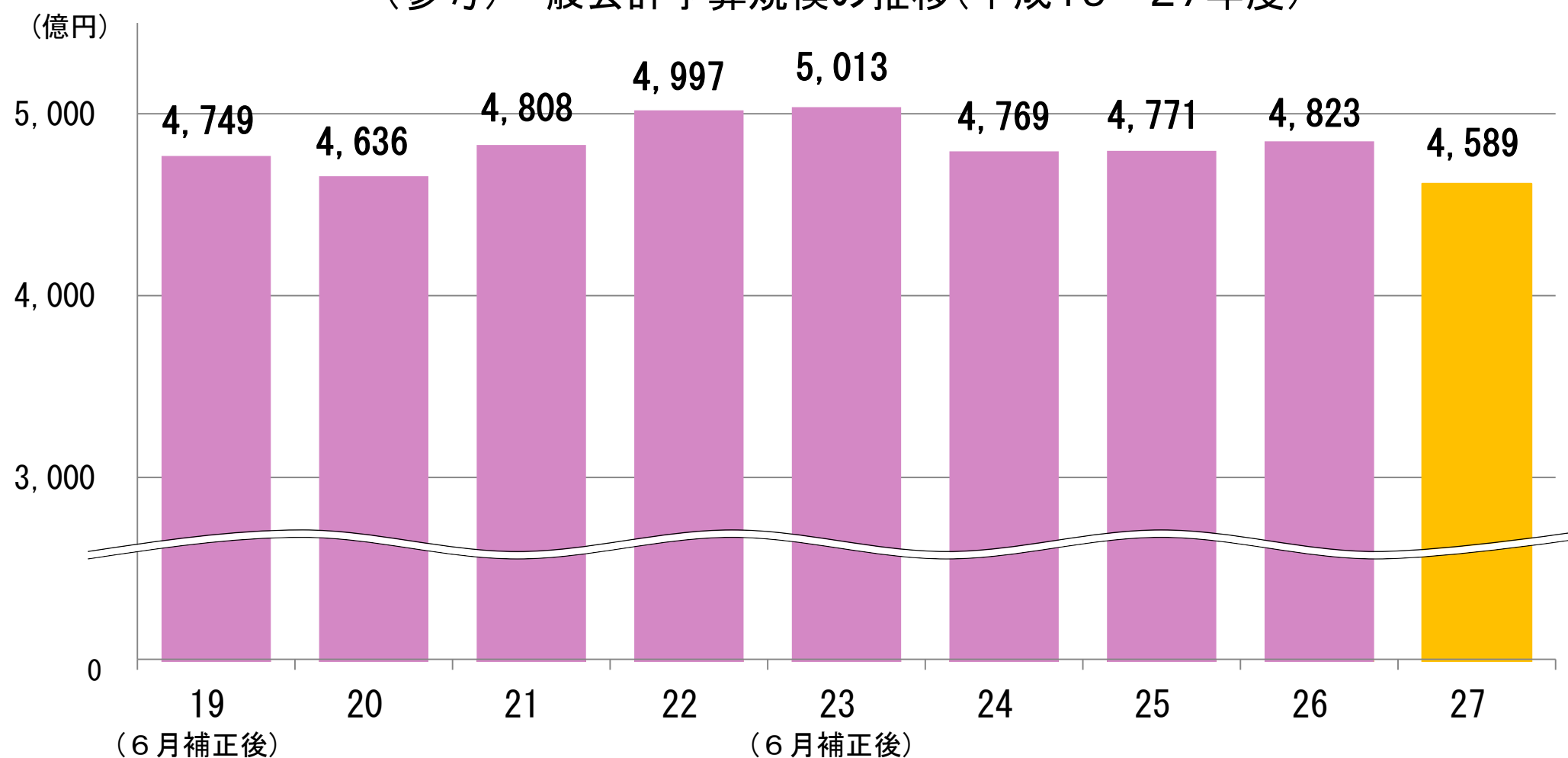
- ・福井ふるさと旅行券（プレミアム付き宿泊券）を発行

平成27年度当初予算の規模

◎ 一般会計の予算規模は **4,589億円** (対前年度比4.8%減)

会計	27年度 当初	26年度 当初	増減	伸び率
一般会計	4,589 ^{億円}	4,823 ^{億円}	△234 ^{億円}	△4.8 [%]
特別会計	120	121	△1	△1.4
企業会計	351	382	△31	△8.2
計	5,060	5,326	△266	△5.0

(参考) 一般会計予算規模の推移(平成19~27年度)



元気な産業

「ポストこしひかり」生産対策事業（7百万円）

- ・ 「ポストこしひかり」品種候補の選抜（4種）
- ・ 県内各地の土壌や気象に応じた実証栽培（5地域）



【品種候補の選抜】

北陸デスティネーションキャンペーンを 活用した誘客拡大事業（30百万円）

- ・平成27年秋にJRグループ6社と北陸三県が一体となって全国にPR
- ・期間中「福井の一押しバスツアー」を催行



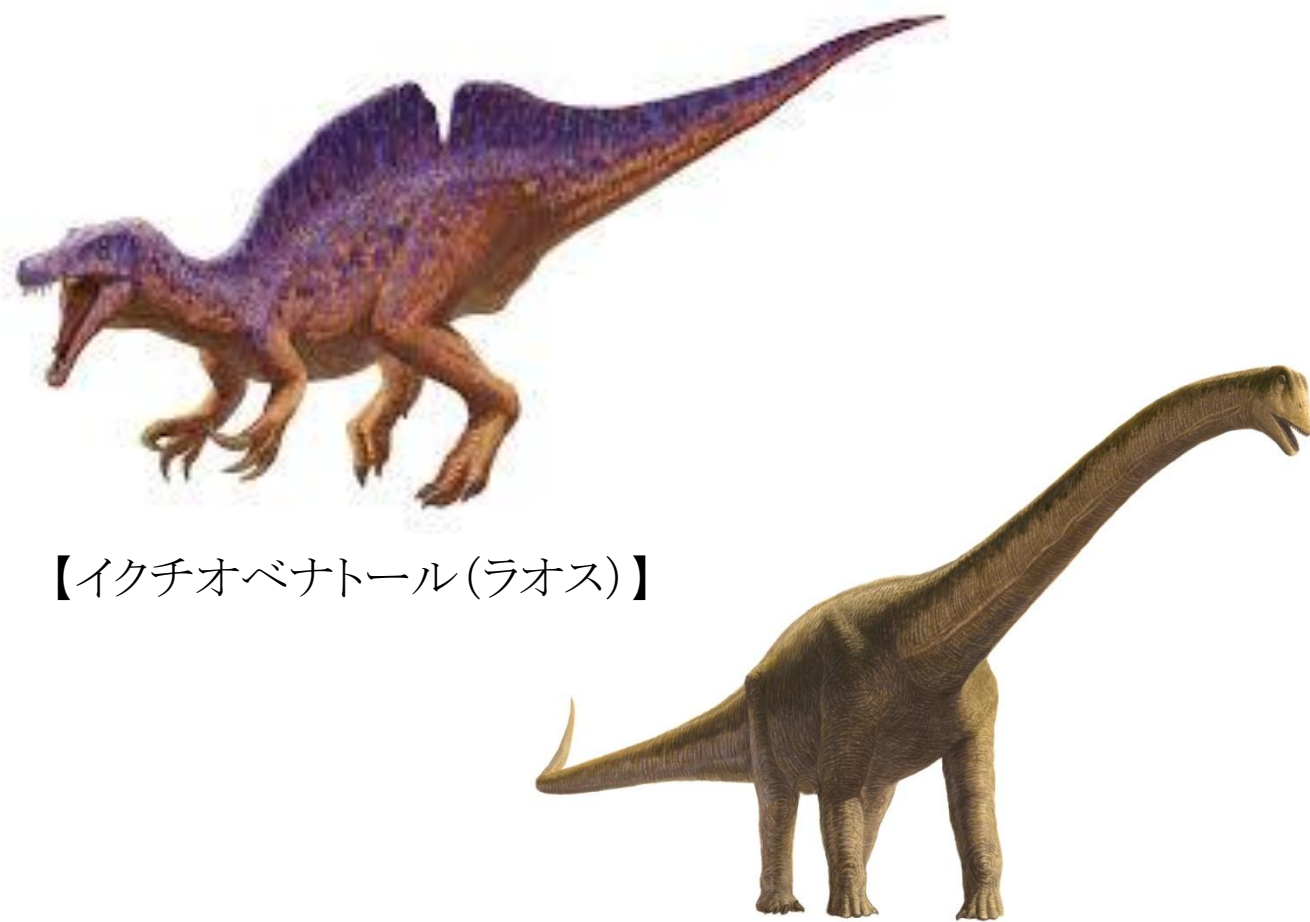
【北陸デスティネーションキャンペーン】



【福井の一押しバスツアー】

恐竜博物館開館15周年記念企画展開催事業（85百万円）

- ・ テーマ「恐竜博物館開館15周年記念 南アジアの恐竜展」（仮称）
- ・ 開催期間 平成27年7月10日～10月12日の95日間（予定）



【イクチオベナトール(ラオス)】

【プウィアンゴサウルス復元図(タイ)】

(画:山本匠氏)



【プウィアンゴサウルス全身骨格(タイ)】

ミラノ国際博覧会出展事業（36百万円）

- ・ 「食」をテーマに開催されるミラノ国際博覧会に出展し、福井の誇るべき食・食文化の魅力を世界に発信
- ・ 出展期間 平成27年10月24日～27日の4日間



【日本館出展会場(イメージ)】



【永平寺の精進料理】



【越前和紙 紙すき実演】

元気な社会

中高一貫教育指導力向上事業（2百万円）

- ・全国トップレベルの中高一貫教育校での指導実績がある教員による授業の実施



【中学校の授業風景】

地域おこし協力隊「ふくい元気づくり」事業（22百万円）

- ・ 地域おこし協力隊の受入れ・活動・定住を総合的に支援
- ・ 県・市町・協力隊の広域連携による共同事業創出



【地域おこし協力隊による活動（左：空き家改修 右：炭窯づくり）】

コウノトリ野外放鳥事業 (20百万円)

- ・コウノトリの飼育・繁殖
- ・福井生まれの幼鳥を放鳥



【親鳥(ふっくん、さっちゃん)と幼鳥(げんきくん、ゆうきくん、ゆめちゃん 生後約30日)】



【採餌する幼鳥(生後約4ヶ月)】

元気な県土

北陸新幹線建設事業（4,143百万円）

- ・ 鉄道・運輸機構による九頭竜川橋りょう工事、新北陸トンネル工事 等



【新北陸トンネルの工事】

敦賀港利用拡大事業（25百万円）

- ・増加が見込まれる輸入貨物など大口貨物を取り込むため助成制度を拡充



【敦賀港を利用するコンテナ船】

元気な県政



福井しあわせ元気国体・大会開催準備事業（111百万円）

- ・「福井しあわせ元気国体・大会」に向け、開・閉会式などの準備
- ・国体ダンスの普及など県民運動の展開



【スポーツフェスタにおいて国体ダンス披露】

競技力向上対策事業（494百万円）

- ・国体に向け「スポジョブふくい」による県内企業と連携した選手確保や計画的な選手強化



【スーパーアドバイザーによる指導】



【メンタル指導】